

DA  
3240  
2002  
HG

博士論文

慢性閉塞性肺疾患患者の体力および健康関連 QoL  
の改善をねらいとした運動プログラムの提案

平成 14 年度  
筑波大学大学院 体育科学研究科

中村容一

寄贈  
中村容一氏

03006691

## 目次

第1章	序論	1
	第1節	研究の意義
	第2節	研究の目的
	第3節	用語の定義
	第4節	研究の限界
第2章	文献研究	26
	第1節	COPD の概念とその変遷
	第2節	COPD の治療としての運動療法のあり方
	第3節	COPD の運動療法の効果判定に必要な臨床評価
	第4節	COPD に対する運動療法の有効性 — 様式，強度，時間，頻度，期間からみて —
第3章	研究課題1	46
	パフォーマンステストによる COPD 患者の身体活動能力の評価	
第4章	研究課題2	66
	COPD 患者の健康度評価 — 活力年齢を指標として —	
第5章	研究課題3	92
	体力の改善をねらいとした運動が COPD 患者の呼吸困難感の軽減および健康 関連 QoL に及ぼす効果	
第6章	研究課題4	116
	非監視下での在宅運動が COPD 患者の体力および健康関連 QoL に及ぼす効果	

第7章 総括	140
第1節 本研究で得られたおもな知見	
第2節 結論	
謝辞	145
引用文献	147
付録	161
I 体力の保持をねらいとした COPD 患者に対する運動プログラム	
II 1. 体力項目およびその測定方法	
2. 健康関連 QoL 質問紙 (Short Form-36: SF-36)	
3. 安静時呼吸困難感指数 (Baseline Dyspnea Index: BDI) の質問紙	
関連論文	192